



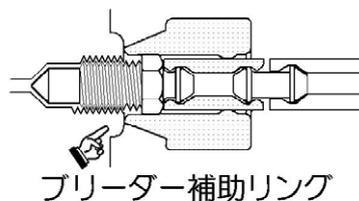
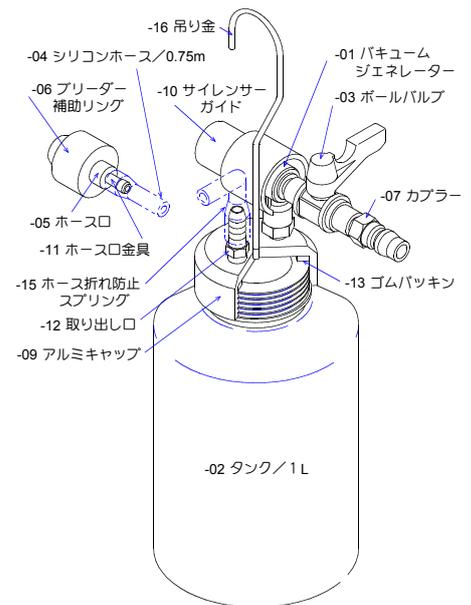
MODEL : OM-20

ONE-MAN BLEEDER (vacuum system)

負圧式 ワンマンブリーダー

- ひとりで手軽にエア抜きができる、真空引き方式のエアブリーダー。
- シンプルな構造で低価格です。

オートバイから小型トラック程度の、ブレーキおよびクラッチエア抜きに活躍します。



使用方法（使用上の注意事項を先にご確認ください。）

- (1)バルブを閉じた状態で、エア配管(圧力0.5~0.7Mpa)を接続します。
- (2)リザーバタンク内のフルードが空にならないよう、自動補給器などで新品フルードを供給できるように準備します。
- (3)ブリーダープラグにホース口を差し込み、1/2回転程度ゆるめます。
(マスターシリンダーが空の時は、予めブレーキペダルを数回踏み込んで、フルードを送り込みます。エア抜き順序および車両個々の注意事項は、整備要領書に従って下さい。)
- (4)バルブを開き、真空引きを行います。数秒間ずつ、ブリーダープラグを締めたりゆるめたりして、エアが消えるまで繰り返します。最後にブリーダー補助リングを、強く押し当ててエア抜き完了を確認します。
(確認の際は、バルブを閉じ気味に調整して行います。)
- (5)各ホイールシリンダーのエア抜き完了後、ブレーキペダルを数回踏み込んで、踏みしろが出てくることを確認して下さい。

.....ブリーダー補助リング..... 今までのバキューム式機器では、ブリーダープラグのネジ部すき間からエアを吸い込み、いつまでたっても気泡が消えないという問題がありました。そこで、OM-20にはブリーダー補助リングをセット。上図のように、ブリーダープラグに被せ、エアの吸い込みを防止。確実に、エア抜き完了のタイミングが判りますので、安全性向上、さらにフルードの無駄を防止します。

◆◆◆◆ 使用上の注意事項 ◆◆◆◆

- <!> 供給エア圧力は、0.7Mpa(7kgf/cm²)以下で使用して下さい。加圧逆流や、本機器の破損・破裂原因になります。
 - <!> 廃油は、タンクの八分目を越える前に処分して下さい。また、タンクを傾けたり、ゆらして使用しないで下さい。サイレンサー部より、廃油が吹き出します。(タンク容量は1リットルです。)
 - <!> ブレーキフルードは、塗装面を傷めます。不測の事態に備えて、周囲を保護して下さい。
 - <!> ブリーダープラグ周りの形状によっては、ブリーダー補助リングでエア吸い込みを防止できず、ホース内のフルードから、気泡がいつまでも消えない事があります。その時は、ブレーキパーツ用ラバーグリスなどで、隙間をシールして下さい。
 - <!> ゴム部品、ホースおよびサイレンサー部のフィルターは消耗品です。
 - <!> その他、作業車両の整備要領書およびブレーキフルードの注意指示を遵守して、正しく作業して下さい。
- 定格供給圧力 0.5Mpa(5kgf/cm²) 到達真空度 -66.5kpa(-500mmHg at 0.5Mpa) 真空度吸込流量 42Nl/min 使用温度範囲 0~60℃